



占領地軍政施行ニ關スル基礎要綱

一 南方占領地域ハ總テ之ヲ版圖トシ帝

國ノ在界政策遂行ノ前進基地ヲラシ

ムルヲ理想トス

ニ南方經路ノ中道ニ在リテハ一時左リ如

キ段階アルヲ豫期ス

(1) ポーランドノ獨立

政略的ニ成ルベク獨立形態ヲ取ラシムル
モ收面的ニ左ノ制約ヲ設ク

イ. 國防上並ニ軍事上帝國指導權確保

ロ. 帝國所要國防費ノ分擔

ハ. 帝國民ニ對スル經濟資源交通開

發ノ優先自由ノ確約

2. 泰國ノ獨立保全

0616

陸軍

現狀ノ如ク當分全面的獨立ヲ保證シ

駐兵ヲ保行フコトナシ

但シ經濟資源交通開發提携ニ関シテ

ハ一層密接不可分ヲ確約セシムルモ顧問

算ヲ入ルコトナシ

英佛領印度支那ノ處理

當分間現狀ヲ保持スルモ軍事上實

0617

カヲ把握スルニ足ル駐兵ヲ行ヒ且經
 濟資源等開發ニ關シテハ最モ積
 極的ニ提携ヲ強要シ其實力ヲ把
 握スルニ努ム
 又比島、馬來、舊蘭印領
 獨立ヲ示唆スル如キ制度ハ一切ヲ
 排撃シ永久版圖トス

東京 小澤 純

0618

三 政治組織及運用

一、占領地ニ於ケル統治ハ當分ノ間軍政
ニ依ルモトス

註 今後大東亞戰爭間南域ハ第一敵ノ
局部的回復攻撃ヲ豫想セラルハ又異民族
統治ノ爲ニハ先ヅ威力ヲ以テ之ニ臨ムヲ要
シ南域ノ統治ハ治安警備經濟ニ至ル迄

總テ軍事目的ニ制約セラルベキモノナル
ヲ以テ軍事及政治ヲニ元トセル統治ハ
絶對ニ許容シ得ザル處ナリ、

但シ軍政施行、爲廣ク各種、專問的
文官其他特技者、活用ニ努メ軍人
ハ最小限、指導統轄ニ任ズルモノヲ置ク、

又軍政、施行ハ相當長期ニ互ルヲ豫

想ス

〔註〕大東亞戰、長期ナルヲ豫想スルハ勿

論現代政治家、思想ハ一朝ニシテ脱皮

シ得バクモアラス吾人、眞ニ期待スル次

代青年、育成ニヨリ皇國顯現ノ理想ヲ

抱懷シ之ガ具現、熱意ニ燃ユル者ニシテ

始メテ施政ノ長官タリ得ルモノト確信スルヲ

陸軍

0621

以テナリ

3. 軍政治下ニ在リテモ一部民族ノ政治參與組織ハ之ヲ容認ス

〔註〕軍政ハ異ニ軍人ニヨル專政ニアラス

民度民情ニ即應ミ住民ノ政治參與

ノ組織ヲ設クルコトアルモノトス 特ニ下部

組織ニアリテハ現地ニ即應セル自治形

式ヲ採用スルハ軍政實施上勿論考慮

セラルモトス

四. 統治區劃

人占領地ヲ左ノ如ク統治區分スルヲ理想トス

比島群島

馬來「スマトラ」「ボルネオ」

「シマウ」「セレス」「ニューギニア」

0623

「ブルマ」

置 右區分ハ人口物資經濟的ニ各地域

概テ獨立統治可能ナルヲ一單位トス

2. 現状ニ於テハ取リ敢ヘズ左ノ區劃ニ依ル

比島群島

馬來スマトラ西ボルネオ

「シマツ」島

東京大学

「ブル」

⑤海軍主擔任區域ハ財政經濟的

基礎薄弱ナルモ現状ニ在リテハ中央ニ

於ケル財政收支相殺ニ依リ相補フモ

トス

但シ「ボルネオ」通貨ハ海峡州ニ統一スルモ

トス

0625

東京小澤新

0626